



医療法人 円会
瀬口脳神経外科病院

まどか

第2号

病院理念

- 私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めています
- 私たちは、患者様のための心のこもった医療サービスを提供します
- 私たちは、常に脳・脊髄疾患の専門病院として高度且つ最新の医療を提供します

**病に倒れる前の対策を！
脳の健康チェックを受けてみませんか！**



主な記事

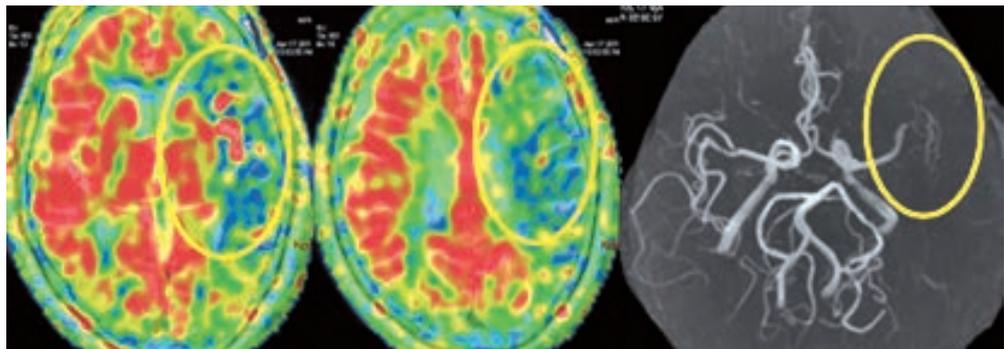
- 最新脳外科医療情報…………… 2
MRI新機能導入
- 仕事場紹介…………… 3
専門病院のスタッフは一味違います
- 創立記念講演…………… 4
脳卒中・認知症予防
- 脳ドック…………… 4
働き盛りの方、必見
- 集計報告…………… 5
脳卒中地域医療連携その後
- 職員紹介…………… 6
医師紹介 その他

3T-MRIに最新設備が導入され実用化されています

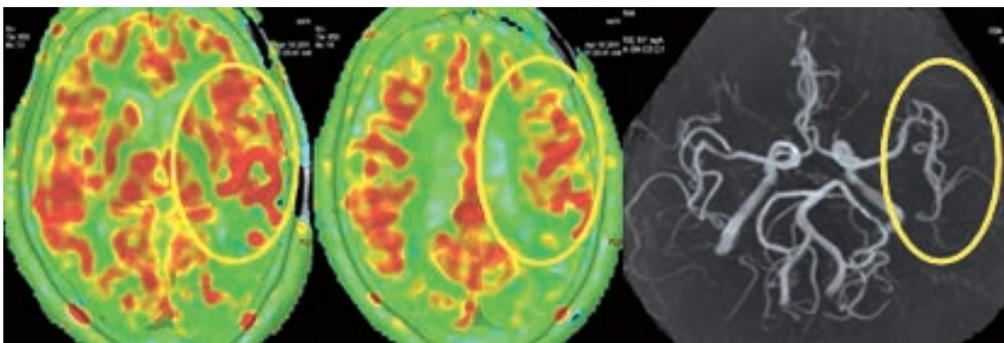
脳主幹動脈閉鎖性病変では、様々な程度で脳循環代謝に障害が生じることが知られています。これらの疾患では**脳血流状態を評価**することが重要となり、以前からPET、SPECTといった放射性同位元素を用いた検査が一般臨床では広く用いられています。その一方、近年MRIの技術的発展により形態学的変化はもちろん、脳循環動態も評価が可能となりました。今回、新たに導入いたしましたPWIのASL法によりMRIによる血流を計測することができます。MRIによる脳血流動態評価は、PET、SPECTといった核医学検査と違って**放射線被曝がありませんし、所要時間が短く、検査費用が安価**であること、さらに造影剤を使用しなくても画像を得ることができ、完全に非侵襲的でありMRI本来の特徴を生かした検査です。

脳血栓溶解（rt-PA）療法施行前後の画像

治療前



治療後



脳血栓溶解療法（rt-PA）後のASL画像とMRA画像で脳血流が戻ったことが確認できます。赤い部分の増加、白い血管が左右対称にはっきりしました。この患者さんは脳梗塞の後遺症を起こさずに治療できました。

速報!!

今回、脳血管撮影装置の更新を行いました。最新の技術により病変の詳細な情報を短時間で被曝量を低減して行えます！



仕事場紹介

2階<ICU病棟>

急性期の脳外科病棟です。脳卒中（脳梗塞・脳内出血・クモ膜下出血）や脳腫瘍で入院された方に救命治療や手術前後の看護を行っています。

最も急性期の患者様を看護する病棟ですので常に知識を高め急変時や蘇生などの対処に万全を期するために学習は欠かせません。また、ICU専属の薬剤師や理学療法士（PT）と情報交換を密にし急性期から適切なチーム医療を行っています。



心電図などモニターで常に看守しています♡



気軽に声をかけてください



平成23年手術件数

手術名	件数
脳腫瘍 腫瘍摘出術	8
脳動脈瘤 クリッピング術・被包術	34
脳内出血 開頭血腫除去術	17
脳虚血性疾患 バイパス術・内膜剥離術	19
頭部外傷	52
水頭症 シャント術	12
脳血管内手術・血栓溶解術	0
脊髄手術	18
その他	39



総数 199 件

創立記念 院長講演 開催

以前より多くの団体や企業の依頼に応じてそれぞれの地元や会社に出向き“脳卒中予防”“認知症”の講演会を積極的に行っております。一昨年からは一般向けの講演会を病院でも開催できるようになりました。

脳卒中は予防が大切、認知症も予防が大切といわれるようになって久しいですが我々の病院ではより積極的にこの提言をしていきたいと考えています。

今年もその一環として院長講演を企画いたします。地域の皆様に脳卒中予防を提唱するとともに、瀬口脳神経外科病院を知っていただき安全で安心な病院として身近に感じていただきたく、そんな願いを含めて企画いたします。また今回は、脳卒中予防に関する掲示物を院内に掲載する予定であります。耳と目から、脳卒中予防を皆様に提唱できたらと思っておりますので、多くの方のお出かけをお待ちしています。

平成 24 年6月6日(水曜日)を予定しています。



脳ドック検診紹介

私どもは、長年に渡り脳外科の第一線で脳の病気の診療をしてまいりました。

その経験と、併せて最新鋭のMRI (3.0) の導入により、脳ドックを更に自信を持ってお勧めできるようになりました。統計によると、**一見健康でバリバリ仕事をこなしている壮年の方が脳ドックを受けたところ、その30%の方に何らかの異常が発見されています。**特に無症候性の小さな脳梗塞はそのまま放置するとやがては、認知症まで進んでゆく危険があります。いま働き盛りの皆さんも、しのびよる脳の障害を予防して仕事を全とうし退職後の豊かな熟年生活を送るために、今のうちに、一度脳ドックを受けることをお勧めします。

脳ドックでどんな検査をするの？

- | | |
|-------|----------|
| 問診 | 頸動脈エコー検査 |
| 身体測定 | 血圧脈波検査 |
| 血液検査 | MRI 検査 |
| 尿検査 | 認知機能検査 |
| 心電図検査 | |



MRI 検査で



こんな画像が撮れます！

頸動脈エコー検査



このような検査をして経験豊かな専門医の診察を受けていただきます

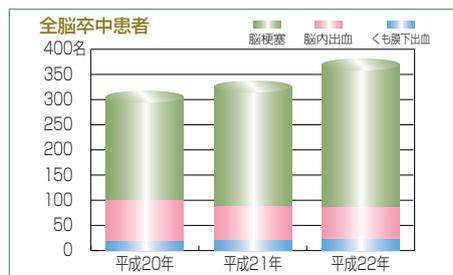
信大付属病院 本郷教授

集計報告

当院では、平成 16 年 4 月より地域での完結型脳卒中医療を提唱し取り組んでまいりました。平成 20 年 6 月より脳卒中地域連携パスを導入し関係医療機関との連携に努めてまいりました。今回、平成 20 年から 22 年までの 3 年間の報告をさせていただきます。

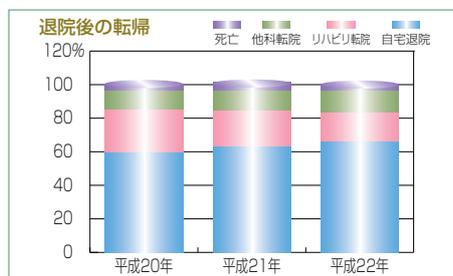
脳卒中で入院された患者数

	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞
平成 20 年	19 名	80 名	207 名
平成 21 年	20 名	67 名	239 名
平成 22 年	23 名	63 名	284 名



退院先の割合

	自宅退院	リハビリ転院	他科転院	死亡
平成 20 年	59%	26%	11%	4%
平成 21 年	63%	21%	12%	5%
平成 22 年	66%	17%	13%	4%



南信州脳卒中地域連携診療の紹介

それぞれの病院が専門性を最大限に生かし、
地域全体で脳卒中診療を行います！

瀬口脳神経外科病院・飯田市立病院など

脳卒中専門救急病院

回復期リハビリテーション病棟・病院

介護施設

療養病棟

在宅支援
診療所・医院

かかりつけ医
訪問看護
訪問リハビリテーション

通所リハビリテーション

在宅



先生紹介



藤井先生

平成23年10月3日より赴任されました。

10月よりお世話になっております。

飯田市立病院で初期研修後、大学病院、北中信地区などでの診療を経て久しぶりに飯田での診療に携わることになりました。

少しでも地域の皆様のお役にたてますよう、精進する所存です。よろしく願いいたします。

地域医療連携室開設

5階に地域医療連携室があります
気軽に声をかけてください♡

左 瀬口 夕子 社会福祉士
中 東田 千浪 主任
右 佐々木史光 社会福祉士



これからの社会は生産年齢人口の減少が高齢人口の増加を上回ってきます。生産年齢人口の継続的な減少に加え、ますます高齢化社会が深刻化し2030年までは急激に増加するといわれています。皆様にはほんとうに健康で過ごしていただきたいと念じています。ただ、病はいきなり襲ってきます。当院では高度急性期医療はもちろんですが、病気してからの生活(転院先・医療費の問題・行政サービスなど)に必要なアドバイスや相談・調整などを業務とする医療相談員を充実してきています。

この度、地域医療連携室を開設、社会福祉士を増員し三人体制で相談に応じられるように整えました。



平成22年6月創立記念日に撮影した集合写真

編集後記

平成22年6月に創立記念行事の一環として職員の集合写真を撮りました。前理事長のお元気なお姿が映っています。

今後も、瀬口達也院長を中心に急性期の脳卒中治療、脳外科治療を職員一同邁進努力してまいります。 職員一同

病院だより 第2号

発行 ■ 医療法人円会
瀬口脳神経外科病院
住所 ■ 長野県飯田市上郷黒田218番2
発行日 ■ 2012年4月
代表電話 ■ 0265-24-6655
問い合わせ先 ■ 医療支援部 宮澤